

News Release

<報道関係者各位>

2018年7月23日
ピジョン株式会社

～100人いれば100通りの母乳育児がある～ ピジョン「育児中のママが語る私の母乳育児」座談会 2018年7月19日（木）フクラシア丸の内オアゾにて開催！

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：山下茂）は、「育児中のママが語る私の母乳育児」をテーマにした座談会を7月19日（木）、フクラシア丸の内オアゾにて開催しました。

当社の母乳育児に関する調査結果によると、プレママ・ママの母乳育児への意向は高く、「母乳育児をしたい」と考えている方が約75%（SA/n=1,006）。その一方で、母乳育児に関する「悩み」「トラブル」を抱えた・抱えている方は約74%（SA/n=413）。実際に母乳育児が始まると、多くのママが赤ちゃん・ママ双方の様々な事情によるお困りごとを抱えていることがわかりました。

座談会では、「育児中のママが語る私の母乳育児」をテーマに、子育て中のママたち（産後1～5ヶ月頃）と、母乳育児に詳しいよしかた産婦人科副院長の善方裕美先生をお迎えし、当社の母乳育児に関する調査結果を紹介しながら、ママたちの出産前後で異なる母乳育児のイメージと現実、悩みやトラブルなど、意外に知られていないママたちの母乳育児の実態についてお話しいただきました。

現在3ヶ月のお子さんがあるママには「産前は、出産したらすぐにおっぱいが出ると思っていたけど、実際はすぐにおっぱいは出なかったし、赤ちゃんもうまくおっぱいを飲めなかった」という経験を、また、産後に母子分離を経験された現在5ヶ月のお子さんがあるママには「産後直後は、直接おっぱいをあげられなかったため、母乳の分泌を安定させるために3時間おきにさく乳をしていました」と、さく乳器を使った母乳育児の経験をお話しいただきました。



▲左から善方先生、子育て中のママ（2018/7/19撮影）

ママの経験談をふまえ善方先生からは、「授乳のサイクルが安定するまでの1ヶ月は、1日に10回、20回と赤ちゃんに何度もおっぱいを吸ってもらうため、ママたちは、時には痛い思いをしたり、乳頭にキズがついたりもします。そのため、あまり一般的には知られていないのですが、産院ではママの乳頭を休ませてあげるためにさく乳器を使用することもあります。」とさく乳器の有効な使用方法についてお話がありました。「母乳育児は一人ひとり悩みやスタイルも違い、様々なサポートが必要で、そのサポートも色々な方法があると思います。だからこそ、母乳育児は、十人十色、それぞれのママと赤ちゃんのスタイルで良いのです。」と育児中のママたちにエールを送りました。



▲座談会の様子（2018/7/19撮影）

ピジョンは、一人でも多くのママが母乳育児を楽しく続けることができるように、ママたちに寄り添える商品・サービスの開発・提供に努めてまいります。そして、その一つとして「さく乳器」を母乳育児のサポートアイテムとして上手に取り入れることをご提案いたします。

■開催概要

日時 : 2018年7月19日(木) 13:30~15:00
 会場 : フクラシア丸の内オアゾ 会議室「J」
 (東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング15F)

プログラム : ①座談会

■テーマ

育児中のママが語る私の母乳育児

■登壇者

よしかた産婦人科 副院長 善方 裕美先生、子育て中のママ(産後1~5ヶ月頃)5名

■座談会の内容 ※当日配布資料 別紙参照

当社が6月に実施した母乳育児に関する調査結果をご紹介しながら、子育て中のママたちに母乳育児への意識、産前・産後のギャップ、お悩み等についてお話しいただきました。そして、産婦人科で年間800組を超えるママと赤ちゃんを診察されている善方先生に、母乳育児とママのお悩みへのアドバイスをいただきました。

②質問応答

③新商品・サービスのご紹介 (※2018年7月19日 ニュースリリース)

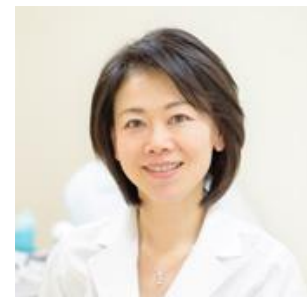
- ・Bluetooth®を搭載した、さく乳器「母乳アシスト®電動 Pro Personal」「母乳アシスト® 電動 Pro Personal+」について
- ・さらに使いやすくなった「母乳アシスト® 電動 Handy Fit」や「母乳アシスト®手動」について
- ・「母乳アシスト®電動 Pro Personal」「母乳アシスト®電動 Pro Personal+」と連動し、自動でさく乳記録やおっぱい授乳記録等も出来る新登場の専用アプリ「Pigeon Switch(ピジョン スイッチ)」について

■善方 裕美 (よしかた ひろみ) 先生のプロフィール

- ・よしかた産婦人科 副院長
- ・横浜市立大学附属市民総合医療センター 女性ヘルスケア外来担当医

<所属学会・資格など>

- ・日本産婦人科学会専門医
- ・女性ヘルスケア専門医
- ・日本骨粗しょう症学会認定医
- ・新生児蘇生法(NCPR)インストラクター
- ・マンモグラフィ読影認定医



<本件に関するお問い合わせ先>

ピジョン株式会社 経営企画本部 IR・広報 G ・笠井・田野辺 Tel. 03-3661-4188
 ピジョン「座談会」広報事務局 (共和ピー・アール内) 担当: 岡崎・小島
 Tel. 03-5537-0471 e-mail: n.okazaki@kyowa-pr.co.jp